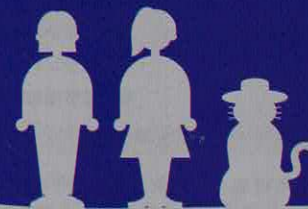




劇場が宮沢賢治の魔法にかかる。

真昼の 星めぐり

Musical
: the



HERALBONYAZIBAWA

(料金は席数により異なります)
A席(先着ホール無) 10000円(税込)
B席(先着ホール有) 10000円(税込)

天草市民センター自主文化事業

2026年1月18日(日)

会場/天草市民センター

開場 14:00 開演 14:30 (16:10 終了予定)

主催/天草市民センター

イハトブシアター
Ihatov
Theater

わらび座と ヘラルボニーが贈る、 境界を超える ミュージカル誕生！

劇場と世界を隔てる、
先入観や常識という名の
ボーダーを超えた、
誰もが楽しめる
劇場体験が、
東北から生まれます。



STORY

宮沢賢治の童話世界・不思議の国。
イーハトーブへいらっしゃい。

優等生の冴島あおいと、派手なグループの中で
本音を隠して生きる青木めぐるは、同じ高校に通う幼なじみ。
ある日、二人の前におしゃべりで大きなドラネコが現れた！
「イーハトーブへいらっしゃい！」と、
ドラネコは不思議なワンダーランド「イーハトーブ」へいざないます。
「失くしてしまった大切なもの」を探すべく、二人は旅をすることに。
川底に生きるカニの兄弟、黙々と杉の世話をする青年、
裁判で争うどんぐり達、まるで山の神のような鹿達。
イーハトーブに住む動物や人々の生きざまに触れ、
あおいとめぐるが見つけたものとは……？



S席は、没入型のデジタルアート席。
あなたも、アートの一部になる。

観客はシーンによって色を変える、光るボールをハグして観
劇します。時には客席は、川底の水の中や黄金の草原とな
り、時には満天の星空の中へあなたを誘います。ボールは、
あなたの心を映すキャンバスでもあり、あなたの存在が世界
を美しくします。A席バードアイビュー席では、
客席を含む劇場空間全体を俯瞰して
楽しむことができます。



異彩を放つ 作家たちのアートが、 舞台を彩る

74年にわたり民俗芸能を研鑽し、17か国での海外公演を経験、スタジオジブリ作品初の
ミュージカル化を手掛けるなど数多くの実績を持つわらび座へ、NHKみんなのうたミュージカル
「リトル・ゾンビガール」で大好評を得た徳野有美氏が鈴木ひがし氏と共に脚本を書き下ろしま
す。演出は、東宝演劇部でミュージカル「レ・ミゼラブル」をはじめ数々の傑作ミュージカルに携
わってきた鈴木氏。ジャンルの境界を超えたクリエイターたちの共創にご期待ください。

もっと知りたい方は
HPをチェック！

<https://warabi.jp>



工藤みどり<無題>



佐々木早苗<無題>



谷田圭也之<Long time to draw>



佐藤司<こうへ>

2026年1月18日(日) 開場 14:00/ 開演 14:30

会場 天草市民センター

【チケット料金】(税込価格)

S席(デジタルアートシート) 光るボール有りのお席 3,000円 ※300席限定

A席(バードアイビューシート) 光るボール無しのお席 3,000円

いずれのお席も高校生以下 1,000円 ※同額で好きな席をお選びいただけます。

※11月22日(土) 10時発売開始！

【チケット購入先】

天草市民センター・牛深総合センター・天草宝島国際交流会館ポルト

【お問合せ】

天草市民センター

tel: 0969-22-4125 / mail: center@amakusa-cc.com

■わらび座とは

「人の生きる糧になる芸術の創造」を理念とし、民族伝統をベースに、多彩な表現で
現代の心を描く劇団。1951年2月創立。民謡の宝庫と呼ばれる秋田県仙北市に拠点
を置き、全国公演をふくめ年間約500回の上演を実現している。拠点である「あきた
芸術村」には年間約120校の修学旅行が来村している。

■ヘラルボニーとは

「異彩を、放て。」をミッションに、障害のイメージ変容と新たな文化の創出を目指す
クリエイティブカンパニー。国内外の障害のある作家とIPライセンス契約を結び、
自社ブランド「HERALBONY」の運営をはじめ、さまざまな形で異彩を社会に送り
届ける多様な事業を展開。

【キャスト】 平野進一 | 千葉真琴 | 森下彰夫 | 小山雄大 | 内田勝之 | 山田愛子 | 佐々木亜美 |
富樫美羽 | 佐藤千明 | 黒木真帆 | 三浦叶子 | 赤石美友 | 杉目あかり | 松本莉奈

【スタッフ】 脚本:徳野有美 | 脚本・演出:鈴木ひがし | 音楽:竹内聡 | 振付:江上万純 | 民俗芸能構成:栗城宏 |
美術:平山正太郎 | 照明:日下靖順 | 音響:鈴木真典 | 衣裳:武田園子 | 小道具:平野忍 | ヘアメイク:馮啓孝 |
舞台監督:石井忍 | 歌唱指導:紫竹ゆうこ | 演出助手:飯野裕子 | 音楽助手:上平美咲 | 振付助手:神谷あすみ |
公演アドバイザー:板垣崇志(るんびにい美術館アートディレクター) | 作品協力・方言指導:牛崎敏哉(宮沢賢治記念館学芸員)

